

嘉穂中 学校通信

【心豊かで郷土を愛し、社会を生き抜くために
必要な資質・能力を身につけた生徒の育成】
令和3年7月19日 文責 塘田（ともだ）章雄



昨年度は、臨時休校になり8月7日まで1学期でしたが、本年度は、いつも通りの日程で1学期を終了することができます。しかし、まだまだコロナの影響があり、3年生の修学旅行は中止、1年生のふれあい合宿は、10月に延期となりました。そのほかの面でも、子どもたちにはいろいろと不自由な思いをさせたことだとは思いますが、「できることは、できるだけやっつけていこう」と1年生の自治活動、2年生の職業体験学習、3年生の高等学校説明会などを実施してきました。また、昨年度は、「交流大会」として実施した中体連も、観客の制限や感染対策の実施はあるものの無事総合大会が実施され、それぞれの部活動で日頃の練習の成果をしっかり発揮してくれています。

21日より夏休みに入りますが、体調に気を付け、部活や学習、地域の行事等に取り組む、2学期の始業式では、また一つ成長した姿を見せてくれることを期待しています。

つうちょう 通知表について

本年度より中学校の学習指導要領（中学校で学習する目標や内容を定めたもの）が、変わりました。これは、今後、社会が大きく変わっていくことに対応していくために、知識を知っているだけではなく、知っている知識をどのように使うか、あるいは、これまで答えが出なかったものに、仲間と協力し、知恵を出し合いながら、新たに答えを見つけていくことなど、知識の活用や答えの創造が求められているのです。

通知表でいうと、今まで4つの観点で評価し、評価を出していたものを、3つの観点で評価するようになりました。その3つとは、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」です。通知表と一緒に「通知表の見方」「評価のよりどころ」を配布していますので、ご覧ください。



女子バレー部



男子バレー部



女子ソフトテニス部

カスタ導入

カスタとは、KAMA Study Terminalの略で、嘉麻市の一人一台学習端末のことです。これは、国の「GIGAスクール構想」の中で行われているもので、文部科学大臣のメッセージの中には、「Society 5.0時代に生きる子供たちにとって、PC 端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムです。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所で ICT の活用が日常のものとなっています。社会を生き抜く力を育み、子供たちの可能性を広げる場所である学校が、時代に取り残され、世界からも遅れたままではいられません」とあり、児童生徒向けの一人一台端末と、高速大容量の通信ネットワークの整備が進められています。



3年生 カスタ導入授業

嘉麻市では、段階的に1学期から3年生、2学期から1, 2年生にカスタの貸し出しが行われます。貸し出す前には、保護者の方に同意書の提出をお願いしますが、自分用のパソコンが貸し出され、IDやパスワードも自分で管理します。

7月5日・6日には、3年生を対象にして、嘉麻市の情報教育推進室から講師の方に来ていただいて、使い始めるための設定や簡単な操作を学習しました。

職員も今後研修を行いながら、いろいろな場面で活用し学習に生かしていきたいと考えています。

2年生職業体験学習

「働くことや学ぶことの意義を理解し、主体的に進路を選択する意欲を養う」「嘉麻市で働く職業人との触れ合いを通して、嘉麻市で働く良さ



白バイ体験 看護体験



を見つける」などをねらいとし、2年生が、職業体験学習を行っていました。6月30日（水）には実際に5組の方々に来ていただき（嘉麻警察署、消防署、看護師、ドローンプログラミング、久賀屋café）体験をしました。そして学習したことを7月9日に学年で発表会を行いました。それぞれとても貴重な体験ができていました。

今後の主な行事予定

20日（火）終業式
8月6日（金）登校日（平和学習）

13日～15日 学校閉庁日
25日（水）2学期始業式
26日（木）給食開始